

角田市総合教育会議 会議要旨

会 議 名	令和7年度 第1回角田市総合教育会議
開 催 場 所	角田市役所 301会議室
開 催 日 時	令和7年5月22日（木）午後2時40分～午後3時12分
出 席 者	10名（別紙 出席者名簿のとおり）
事 務 局	総務部企画デジタル課
（次 第） 1. 開 会 2. 開会あいさつ（市長） 3. 協 議 （1）新中学校整備の基本方針等について 4. その他 5. 閉会あいさつ（教育長） 6. 閉 会	
（会議要旨） 3 協 議 （1）新中学校整備の基本方針等について 説明者：永井教育長 説明者から資料に基づき説明があった後、協議が行われた。（説明要旨省略） 協議要旨 ・基本方針の具体策4つすべてが網羅されると、素晴らしい学校になると期待している。校舎については学校の先生にしか分からない部分もあり、そこはそれぞれの学校の先生のお話を丁寧に聞きながら進めていかなければならない。地域での利活用と学校をうまく分けられるようになると良い。生徒が気持ちよく過ごせるよう少しでも教室を広くしてもらいたい。 ・学校建設については、学校の先生の意見もアンケートなどで取り入れていくということによろしいか。 → 現場の先生方の声も大切だと思いますので、これから検討委員会で、幅広く皆さんの意見を取り入れながら進めていきたいと考えています。 ・学校としての機能はもちろんですが、避難所として使われる際に安全安心な機能を備えていたけるとありがたい。災害が発生した時に、子どもが学校にいることで安心できるというような環境であってほしい。 → 非常時に電源が使えなくなることがあるが、そういったことにも対応できるような施設を整えたい。 ・現場にいる先生が働きやすく、子ども達が生活しやすく整備していただけるとありがたい。子どもたちの安全に配慮し、昨今学校での事件も増えているので、そういった対策についても考	

えていただきたい。

- 地域に開かれた学校と、防犯・安全面のバランスを考えるのはなかなか難しく、大きな課題と捉えている。
- 理想とする新中学校については、決まったものがあるわけではなくこれから作り上げていくもの。視察を受け入れるような学校を作り上げていきたい。
- ・角田市の未来を描く子供たちのため、教育委員会と市長部局の力を合わせて検討していきたい。ゆっくりはしていただけないと思っている。ゆっくり検討していると利用する子どもたちが減ってしまうので、今後も対話を重ねながら魅力ある学校、角田市で子どもを育てたいと思うような施設にしていきたい。

令和7年度 第1回角田市総合教育会議出席者名簿

○会議構成員（5名出席）

市長	黒須 貫
〔教育委員会〕	
教育長	永井 哲
教育委員会委員	毒島 弘美
教育委員会委員	大内 啓邦
教育委員会委員	平山 一恵

○事務局関係（5名）

教育次長兼教育総務課長	齋藤 修
企画デジタル課長	木村 信幸
教育総務課総務係長	大野 悟
企画デジタル課課長補佐	大沼 寿宏
企画デジタル課企画調整係長	佐々木愛子
（敬称略・順不同）	